

実際の入試問題 問題文抜粋

- (3) 次の文章は、Iの資料に関連して述べたものである。文章中の(③)から(⑤)までにあてはまることばとして最も適当なものを、下のアからキまでの中からそれぞれ選びなさい。なお、文章中の2か所の(③)には同じことばがあてはまる。

日本国憲法の第12条により、国民の自由や権利は「濫用してはならないのであって、常に(③)のためにこれを利用する責任を負う」とされている。Iの資料では、(④)が(③)にあたり、住民の居住の自由や財産権が制限され、移転が実施されたと考えられる。憲法に規定される自由権は人権保障の中心であるが、第22条や第29条が保障する(⑤)は、より快適な社会を実現するという観点から制限されることがある。

- ア 公共の福祉 イ 法の下での平等 ウ 鳴門板野古墳群の調査
 エ 高速道路の建設 オ 身体の自由 カ 経済活動の自由
 キ 精神の自由

SANARUの教材 問題文抜粋

冬期講座プリントより

- ② Xには、社会全体の利益を意味する言葉があてはまる。あてはまる言葉を書きなさい。

〔公共の福祉〕

表	A	B
テーマ	民主政治と日本国憲法	民主政治のしくみ
まとめ	<p>民主政治を行うためには、自由権などの①<u>基本的人権の保障</u>が不可欠である。<u>日本国憲法第12条では、国民の自由や権利は「常にXのためにこれを利用する責任を負ふ</u>」と定められている。</p>	<p>国民の自由や権利を守るために、日本の政治は、立法権を持つ②<u>国会</u>、行政権を持つ③<u>内閣</u>、司法権を持つ裁判所を中心に行われている。より良い政治を目指して、さまざまな④<u>改革</u>が進められている。</p>

実際の入試問題 問題文抜粋

Ⅲ 生徒が公共事業の意義についてまとめたレポートの一部

国や地方公共団体が道路などの社会資本を整備する事業のことを公共事業という。不景気のときには、国や地方公共団体は、(⑩) ことを目的として公共事業関係の予算額を増やし、景気の回復を図ろうとすることがある。世界恐慌の際に (⑪) の中にも、こうした試みが見られる。

(6) Ⅲの資料中の (⑩), (⑪) にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、次のアからエまでの中から選びなさい。

- ア ⑩ 各銀行の国債を買う ⑪ アメリカのとったニューディール政策
イ ⑩ 各銀行の国債を買う ⑪ イギリスのとったブロック経済
ウ ⑩ 企業の仕事を増やす ⑪ アメリカのとったニューディール政策
エ ⑩ 企業の仕事を増やす ⑪ イギリスのとったブロック経済

SANARUの教材 問題文抜粋

土日本科テキスト より

3 右の年表をみて、次の(1)から(6)までの問いに答えなさい。

- (1) ① 世界恐慌に対して、アメリカ政府は公共事業をおこし、失業者を減らすなどの政策を実施した。この政策を何というか、書きなさい。
[ニューディール政策]

年	できごと
1929	① <u>世界恐慌が起こる</u>
1931	② <u>満州事変が起こる</u>
1932	③ <u>五・一五事件が起こる</u>
1936	④ <u>二・二六事件が起こる</u>
1937	⑤ <u>日中戦争が始まる</u>
1939	⑥ <u>第二次世界大戦が始まる</u>
1941	⑦ <u>太平洋戦争が始まる</u>
1945	⑧ <u>ポツダム宣言を受諾し降伏する</u>